

年月日

22 12 23

ページ

04

N.O.

三井住友ファイナンス&リース（SMF）は、アイルランドの航空機リース会社ゴボーグの買収を完了した。傘下の航空機リース会社SMBCアビエーションキャピタル（SMBCAC）がゴボーグの全株式を取得し、完全子会社化した。買収額は約15億ユーロ（約1900億円）。

■ 買収に至った経緯

■ 買収に至った経緯

ゴボーグの買収を完了した。傘下の航空機リース会社SMBCアビエーションキャピタル（SMBCAC）がゴボーグの全株式を取
得し、完全子会社化した。買収額は約15億ユーロ（約1900億円）。ゴボーグの買収を統括したSMFL執行役員トランスポー
ト・エクスプローラーの田中宏一氏に買収の狙いや目標を聞いた。

■ 買収に至った経緯

ゴボーグの買収を完了した。傘下の航空機リース会社SMBCアビエーションキャピタル（SMBCAC）がゴボーグの全株式を取
得し、完全子会社化した。買収額は約15億ユーロ（約1900億円）。ゴボーグの買収を統括したSMFL執行役員トランスポー
ト・エクスプローラーの田中宏一氏に買収の狙いや目標を聞いた。



SMFL執行役員 田中 宏一 氏

航空機材売却 販路拡大

的割安な額で買取ができる割を売つて資産を回転させてきた。この日本型オペレーティン

た。2月にはロシアに回転させてきた。この日本型オペレーティン

によるウクライナ侵攻が『バイ・アンド・セグリティ（JOL）』ビ

アッタガ、交渉によりル』戦略を加速させるジネスを強化する。航

空機譲渡（ABS）航空

ランド（RBS）航空

機リース部門の創業メ

ンバーの1人。戦略や

機材の選択がSMBC

ACと非常によく似て

いる。保有・管理する

機材214機の78%が

単通路機（ナローボディ機）と、SMBC

ACとの親和性の高さ

が決め手となつた。業

務運営体制は買収完了

後、速やかにSMBC

ACに一本化する

—コロナ禍が続く5

月に買収を発表しまし

た。

—コロナ禍以前に売

りに出していた案件は買

取額が高かつた。コロ

ナ禍により航空機リ

ース業界も厳しい状況だ

からこそ買いついた時。比較

「大鷹取り込みさらに高みへ

国際規模の旅客需要はウクライナ情勢の影響が残るもの、

中長期的には年4%程度成長

し、航空機リース市場も拡大が見込まれる。SMBCACの主

力機種であるナローボディ機

は国内線など短距離路線向けで

需要回復のスピードも高い。ゴボーグの

意味は大鷹。大鷹を取り込みさらなる高み

をを目指す。

—1000機規模の運営体制となり、エアキャップに次ぐ業界2位となりました。

「コロナ禍やウクライナ情勢により業界が停滞しているからこそ攻めに打つ出る。今後はより資産効率を追求していきたい。これまで毎年、保有機材

記者の目

（編集委員・水嶋真人）